

別 添

用語説明

- 貸借対照表は、本学の業務運営を行うための資金の調達源泉（負債と資本）とその資金が運用されている状態（資産）を表す財政状態を明らかにするもの。負債と資本の合計は資産の額に一致するから、バランスシートとも呼ばれている。
- 損益計算書は、本学の運営状況を明らかにするため一会計期間に属するすべての費用とこれに対応するすべての収益とを記載したもの。中期計画にしたがった業務運営が実施されていれば、基本的には損益が均衡することになっている。
- キャッシュ・フロー（CF）計算書は、本学のキャッシュ・フローの状況を活動別に表している。
- 国立大学法人等業務実施コスト計算書は、本学の業務の実施にどれだけの国費（コスト）がかかっているかを表している。
- 財務分析で用いる指標
 - ・ 流動比率は、1年以内に償還または支払うべき債務（流動債務）に対して、1年以内に現金化が可能な流動資産がどの程度確保されているかを示すものである。数値が高いほど支払余力があることを表す。
 - ・ 人件費比率は、（役員人件費＋教員人件費＋職員人件費）÷業務費で計算され、業務費に対する人件費の比率を示す。人件費比率は、学生に対する教育・研究に直接要する人件費の財源が確保されているかを表している。
 - ・ 業務費対教育経費比率は、教育経費÷業務費で計算され、業務費に対する教育経費の比率を示す。
 - ・ 業務費対研究経費比率は、研究経費÷業務費で計算され、業務費に対する研究経費の比率を示す。
 - ・ 一般管理費比率は、一般管理費÷業務費で計算され、業務費に対する一般管理費の比率を示す。この値は、国立大学が業務を行う際の効率性と学生に対する教育・研究に直接要する財源が確保されているかを示す。
 - ・ 外部資金比率は、（受託研究費収益＋受託事業収益＋寄附金収益）÷経常収益で計算され、経常収益に対する外部から獲得した資金の比率を示している。この値は、資金獲得活動の巧拙及び収益性の指標となる。